

2016(H28)5.17 旭ダイヤモンドとアトリエ・ゼロ ミニツアー (報告)

1. 概要 (アテンダー:滝澤、鍛冶、西山)

- * 開催日: 2016 (H28)5.17(火) 9:30~15:00 雨
- * 参加者:合計 23 名: (一般 13 名、会員 10 名)
- * 集合:9:30 南武線久地駅
- * 参加費:500 円

2. 主な行程

- 9:30 久地駅出発
- 10:00~11:30 旭ダイヤモンド工業(株)玉川工場見学
- 12:00~13:00 昼食/更科家族亭
- 13:30~14:45 アトリエ・ゼロ見学
- 15:00 久地円筒分水経由して、溝の口付近で解散

3.トピックス

今週は、当日だけが雨降りでした。久地駅から、二ヶ領用水沿いに 1.5km ほど下ったところに久地梅園があって、すぐそばの旭ダイヤモンド工業(株)まで歩きました。帰りは、久地円筒分水を経由して溝の口駅へ。

(1)旭ダイヤモンド工業(株)玉川工場

ダイヤモンドの見学はもちろん初めてです。地球上でいちばん硬い物質のダイヤモンド、ここではそれを原材料とする工具がつくられています。硬い切削工具でさえも成形するのに使われます。

ガイダンスではダイヤモンドのはなしから、工場や会社のこと、その使い方を画像や映像で説明してもらいました。聞いているうちに、だんだんと宝石のイメージが遠のいていきました。

展示室には多種多様の製品サンプルがありました。おもにはダイヤモンド砥石ですが、小粒なので表面にくっついているダイヤを確認するには目を凝らします。

工場見学では 2 mm ほどの薄いガラス端面を削っていました。回転する砥石には溝が彫ってあって、そこにガラスがはまって削られます。“ヴィーン”と快音でした。

説明を聞いてもなんだかわかったような、わからないような? ところがおそろおそろ触れたとたん驚きの声に変わりました。削る前と明らかに違います。

ガラス端面のとがったエッジはなくなって、丸くなっています。

一回の加工で仕上げました。早や技!

また会議室にはいろんな種類のサンプルのダイヤモンドが準備されていました。不思議なダイヤモンドについて、いろんな質問に答えてもらいました。どうやってくっつけるのか? 宝石とどう違うのか?

なんだか来たときダイヤモンドのイメージが、帰るときには仕事をするダイヤモンドに変わっていました。

新しいことを発見した小学生のようです。

(2) 昼食/更科家族亭

この日はGW 振替休日の予定だったそうですが、開店にしてもらいました。ありがとうございました。



写真1 ダイヤモンドのはなし



写真2 ダイヤモンドヤスリ



写真3 面取したガラスのエッジ



写真4 旭ダイヤモンドの玄関で

(3)アトリエ・ゼロ

ツアーの訪問は三回目です。神野社長のお話はいつも楽しくて新鮮です。現場では、何体もの仏像が制作されていました。芸術学校の教材からの依頼品だそうです。はなしは創立ころのピザ配バイクの発明から、数々のジオラマ、東武ワールドスクエアにある世界遺産など 25 分の 1 縮小サイズの建築物、おうちで気軽にご挨拶できる仏壇には質問多数。最近では“古びた洋壁デザイン”など。そんな多くの立体制作の歴史に聞きいりました。



写真 5 制作中の仏像



写真 6 各種のジオラマ 左端は未来都市、中央はアルプスの牧場、奥には懐かしい町並



写真 7 お菓子の城



写真 8 仏壇も

写真 10 は街角の案内人です。

風を捕らえると顔や手が動きます。歩くほどの微風でも捕らえます。しかも羽根に工夫がしてあるので強風でも風を逃がすために、壊れません。

地元商店街を案内する岡本太郎キャラクターは試作品。玄関先のピエロに子供たちが寄ってきます。



写真 9 神野社長



写真 10 微風で動く案内キャラクター 左は高津商店街の試作品、右は玄関のピエロ

<アンケートから> (M:男性、F:女性)

- * 旭ダイヤモンド、身近の色々なものに使われているとは思いませんでした。親切な対応ありがとうございました。(川崎区 M)
- * 旭ダイヤモンドは初めて見学しました。こんな素晴らしい工場があったことに気づき良かった。(麻生区 M)
- * 旭ダイヤモンド工業は非常に面白かった。かなり専門的な質問に的確に答えて下さって、聞いていて興味深かった。知識がものすごく増えた気がします。(麻生区 F)
- * 旭ダイヤモンドはとても丁寧な案内で良かった。(麻生区 F)
- * 旭ダイヤの技術力に感心。身の周りの物の製造に沢山使われていることを知って良かった。(中原区 M)
- * 旭ダイヤモンド工業では、万華鏡がきれいだった。アトリエ・ゼロの神野社長の話は大変勉強になりました。(川崎区 M)
- * おもしろかった。(二カ所とも) 初めて見たものであった。(川崎区 M)
- * 全体として満足な企画でした。 昼食はメニューの事前連絡をしなかったので、手間がかかっていた。(会員 M)
- * 見学先が私にとっては初めての製造業で、新鮮な感じがした。 昼食は、きちんとしたそば屋に満足した。1万歩以上のウォーキングができてよかった。 円筒分水の後、溝口神社と宗隆寺を経てから溝の口駅で解散するのもよかったと思います。(高津区 M)
- * 「円筒分水・二ヶ領用水・平瀬川についての説明が有れば良かった」という声がありました。参加者には久地円筒分水が初めての方もいますので。(会員 M)

—なるべくご本人直筆を書き写しましたが、文脈から僅かの修正があります—



写真 11 雨の久地円筒分水で